

第58号 沼津駅周辺総合整備事業だより

沼津発⇒未来へ



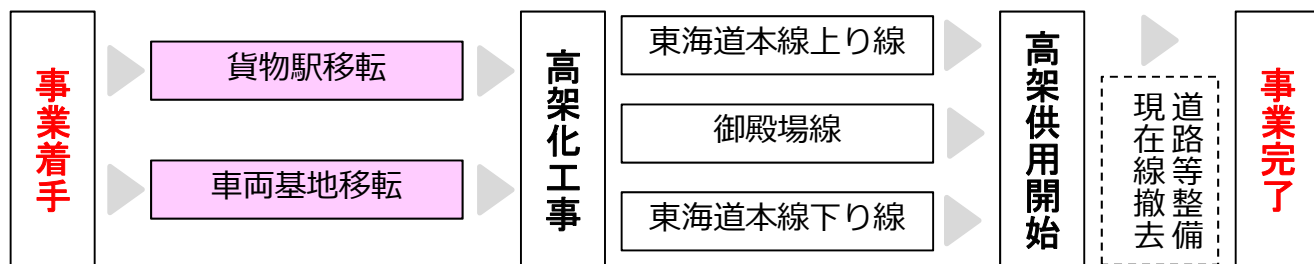
<提供:沼津市>

今月の一枚
 “井田の菜の花
 と富士山”
 毎年1月下旬から2月下旬にかけて菜の花は見頃を迎えます。

沼津の新しいまちづくりが始まっています。「沼津発⇒未来へ」は県と沼津市が共同で進めている鉄道高架事業を含む沼津駅周辺総合整備事業の進捗状況や最新の情報等についてお知らせする広報紙です。電子書籍版はShizuoka-ebooksで。

●鉄道高架事業における工事概要（貨物駅と車両基地の移転）

鉄道高架事業は下記の事業スケジュールで実施していきます。今回はその中から貨物駅と車両基地の移転及び移転後の跡地の活用について紹介します。



沼津駅に近接する車両基地を片浜地区へ、貨物駅を原西部地区へ移転します。また、移転した後のそれぞれの跡地は、周辺市街地の状況に応じた都市機能を導入することで、地域の発展につなげていきます。



貨物駅跡地の活用について

西側に閑静な住宅地が広がる貨物駅跡地においては、市街地環境の向上を図る観点から、防災公園等の整備を検討します。

【活用可能面積】
約2.0ha

【活用案】
防災公園等



車両基地跡地の活用について

沼津駅に近接している車両基地跡地においては、市民サービスの向上を図る観点から、公共公益施設等の立地の可能性を検討します。

【活用可能面積】
約2.0~3.0ha

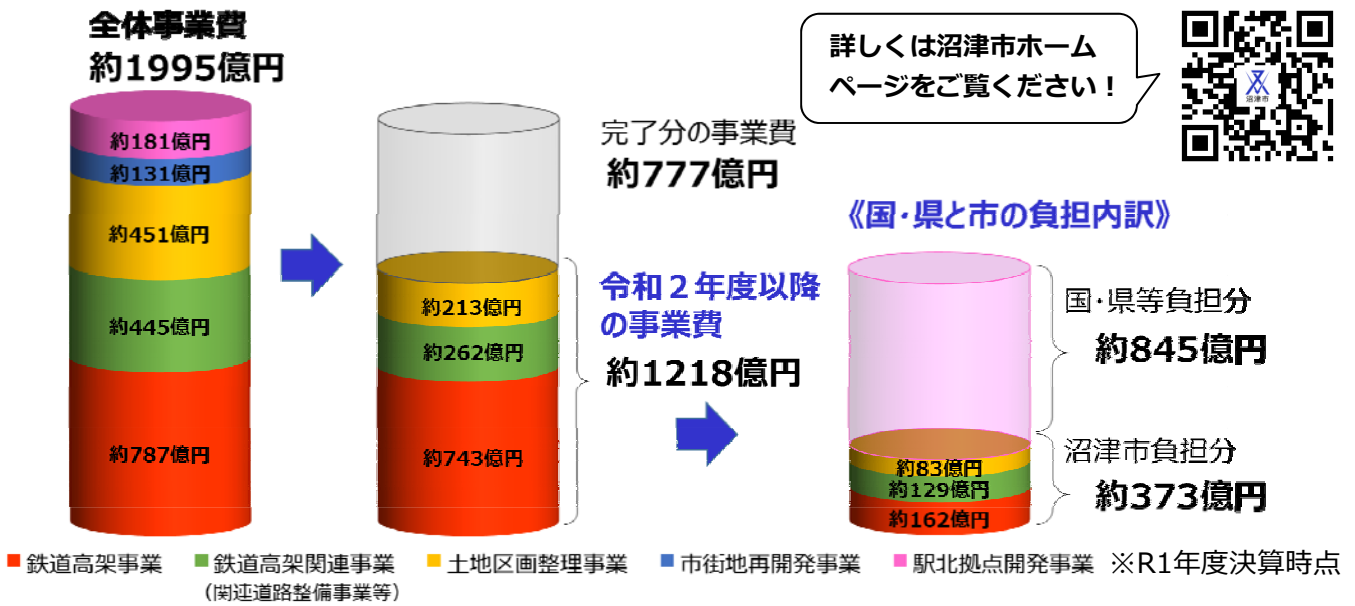
【活用案】
行政施設や
広域的な医療施設等



裏面もご覧ください

● 沼津駅周辺総合整備事業の全体事業費について

市では、事業の透明性を高めるため、沼津駅周辺総合整備事業に関し、全体事業費における進捗状況を毎年公表しています。最新の資料を1月22日に市のホームページに公表しました。



● 沼津駅－沼津港間で自動運転車両の実証実験を実施！

市では、沼津駅と沼津港の両拠点を結ぶネットワーク強化に向け、新たな交通システム導入の可能性の検証に取り組んでいます。1月13日（水）から1月22日（金）にかけて、県市連携による「しずおか自動運転Show CASEプロジェクト」のもと、自動運転車両の実証実験を行いました。

信号制御の高度化に向けたシミュレーションをはじめ、交差点に設置したカメラから横断中の歩行者等の情報を5G通信で車両に送信し、運転の安全性の向上に役立てるシステムの実験等を行いました。

自動運転の実用化は、ドライバー不足等の公共交通の課題解決に繋がることから、引き続き技術システムの向上に取り組んでいきます。



上部にセンサー等を積んだ実験用車両

● アスルクラロ沼津のホームゲームで事業PRを実施！

12月13日（日）に開催されたアスルクラロ沼津ホームゲーム「沼津市×ららぽーと×ひものマッチ」の会場に、沼津駅周辺総合整備事業のPRブースを出展しました。

ブースでは、将来の沼津駅周辺のイメージCG動画の上映や鉄道高架の事業効果等についてのパネル展示、事業PRウエットティッシュの配布を行いました。

イメージCGをご覧になった方から「早く高架を完成させてほしい」という声が聞かれました。



静岡県沼津土木事務所 都市計画課鉄道高架班

〒410-0055 沼津市高島本町1番3号
TEL: 055-920-2222・FAX: 055-926-5527
E-mail: numado-toshikei@pref.shizuoka.lg.jp
URL: <http://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-830/kouka/>



沼津市沼津駅周辺整備部推進課

〒410-8601 沼津市御幸町16番1号
TEL: 055-934-4768・FAX: 055-934-2310
E-mail: suishin@city.numazu.lg.jp
URL: <http://www.city.numazu.shizuoka.jp/shisei/keikaku/station/index.htm>